

# 公明党南支部ニュース

Vol. 2 Spring

Komei Minami Branch News

発行：公明党南支部 〒232-0066 横浜市南区六ツ川4-1129

## 公明党神奈川県本部が重点政策を発表

2月21日(土)、公明党神奈川県本部は次期統一地方選に向け、選対本部を設置したことと、重点政策を発表しました。

### 《重点政策テーマ》……………

人口減少の中にあって定住人口を増やすとともに雇用を確保し、急速に進む高齢化の中で、どのように安心と活力ある神奈川を築くかを見据え、「かながわ未来プラン」として以下の政策分野を推進します。



県本部にて記者会見を行う上田いさむ県代表(衆議)ら

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| (1) 女性が元気に活躍できる社会に。    | (5) 災害、犯罪、事故のリスクを軽減。  |
| (2) 老後の暮らしに安心を。        | (6) 健康長寿日本一の神奈川に。     |
| (3) 世界をにらみ足元を見つめる経済対策。 | (7) 次の世代の未来を明るく。      |
| (4) 障がい者が地域で輝く神奈川に。    | (8) 税金のムダ遣いをしない、させない。 |

## 南支部の安心 プラチナプラン — きらっ都・横浜 ずっ都・みなみ —

### 高齢社会を安心の幸齢社会へ

- 住み慣れた地域で暮らせるよう地域包括ケアシステムを大きく進めます。
- 認知症サポーターの普及など認知症ケアを充実します。
- シニアの経験を活かす生涯現役社会を目指します。



### 女性も青年も輝く安心社会へ

- 女性の再就職を支援する「ママインターンシップ」の導入を促進します。
- 仕事へのアドバイスや就労支援の「何歳からでもハローワーク」(仮称)を設置します。



### 安心の子育て環境へ

- 通院の小児医療費助成の対象を小学6年までに拡大します。
- 妊娠・出産・子育て包括支援センター(仮称)を設置します。



### 安定と安心の地域経済へ

- アーティスト・クリエイターが力を発揮する創造的産業の振興を図ります。
- 困ったときの道しるべとなる「中小・小規模事業者コンシェルジュ」を設置します。

### 災害・防犯に強い安全安心の地域へ

- かけの不安を相談できる「かけ対策ホットライン」(仮称)を設置します。
- 災害を想定した地域防災拠点の運営体制の充実を図ります。
- 特措法による空き家対策を進め、空き家バンク等で有効活用を図ります。



### 区民と育む健康で安心の南区へ

- 健康寿命日本一を目指す横浜で南区がトップランナーとなるよう生活習慣の改善や健康づくりを進めます。
- 途上国支援や環境保護に貢献する「フェアトレード運動」を南区から発信します。



# 動く、創る、変える。

横浜市会議員

# 仁田まさとし

<プロフィール>

昭和31年 横浜市南区生まれ(58歳)  
市立大岡小学校、私立浅野中学・高校、横浜国立大学 卒業  
民間会社で記録材料関係の研究開発、新規事業の企画に従事  
電子情報通信学会会員、画像電子学会論文編集員を歴任  
平成7年4月 横浜市会議員に初当選(現5期)  
現在、横浜市会副議長、公明党神奈川県本部副代表



仁田まさとし 検索



←メルマガの登録はこちらへ

## 仁田まさとし市議の主な実績

市立中学校で「スクールランチ」方式の昼食（横浜型配達弁当）を28年度中に実施



落下物や火災から頭部・首を守る「折りたたみ式防災ヘルメット」を小学1年生に支給



通院にかかる「小児医療費助成」の対象年齢を10月から小学3年生までに拡大



環境や超高齢社会に対応する「環境未来都市」の取り組みを推進



保育所待機児童対策に貢献する「保育コンシェルジュ」機能を提案し、市内全区に設置



市民が災害時に適切な減災行動をとれるよう「防災・減災推進員」を創設



障がい者が地域で安心して暮らせるよう、「後見的支援制度」を推進

